

# 施設における 感染対策の取り組みのご紹介

令和7年10月29日（水）

医療法人 愛仁会

介護老人保健施設 亀田園

看護師 矢和田祥子

# 亀田園はこんなところです

- 施設の設置母体：医療法人 愛仁会（亀田第一病院の系列施設）
  - 施設の収容人数：136名（一般棟2棟99名・認知症専門棟37名）
  - サービス体系：介護老人保健施設
  - 職員：医師・看護師・介護職員・介護支援専門員  
支援相談員・理学（作業）療法士・言語聴覚士・管理栄養士  
事務・運転手
  - 居室の特徴：個室14室・2人部屋1室・4人部屋30室
- ※窓はあるが、安全面から十分に開かない構造になっている居室あり。  
居室内にトイレが付いた個室5室あり。
- 認知症専門棟は居室内に水道なし。

# 亀田園の感染対策の課題

- 感染症の流行期になると、必ず職員からの感染症持ち込みがあり、必ず施設内で蔓延が発生する
- 感染対策に対するハードルの高さ・苦手意識を感じる職員が多い
- 人手不足、現場はいつも忙しい、感染対策を十分やる余裕はなかなか無いのが現状…



- 施設内で感染症発生・蔓延につながる

**忙しい中でも最低限、  
効率の良い感染対策が  
求められる！**

この課題を解決すべく、  
昨年から現在まで  
こんなことに取り組んできました！

- **手指衛生の強化→アルコール手指消毒剤の個人携帯  
正しい手洗い・手指消毒の習慣づけ**
- 眼や鼻の防護→食事介助・口腔ケア・喀痰吸引時の  
フェイスシールド着用
- 感染症流行期の注意呼びかけ
- 平時から感染対策研修・訓練を重ねる
- **感染症発生時の初動対応および隔離中の対応について  
マニュアル&ポスター化し、視覚に訴える**

# 具体的にはどんなことをやっているの？

## 【手指衛生の強化】

今年度より、手指消毒剤を職員全員に携帯してもらっています！  
それまでは、療養棟内の各所（車椅子トイレ、ナースステーション、エレベーター前など）にアルコールジェルを設置していたが、使用頻度は部署・個人によってまちまち…

個人携帯をしている職員もいたが、持っていない職員の方が多いのが現実

理由はボトルが重い、携帯用ポーチが介助の邪魔、手荒れがある…etc

手指消毒の個人携帯を始めて半年…

**個人携帯率は100%！**

→携帯率を高めるために、**毎月の感染委員会後に各棟をラウンド  
個人携帯と入所者に触れる前・触れた後の手指消毒を呼びかけ**

本当は手指消毒のタイミングを細分化して  
呼びかけたいですが、たくさんあるので…  
今年度は「個人携帯を常にすること」  
「入所者に触れた前後での手指消毒の徹底」  
に的を絞って呼びかけています！

他には…

## 手洗い歌の導入

感染対策に必要な手洗いには30秒かけることが推奨されますが  
手洗いの手順は色々…一体どれが正解??

手洗い場にポスターは貼ってあれど、景色になってしまって誰も  
実践していない

何とか現場に30秒間の衛生的な手洗いを普及させたい！



こんな思いから、手洗い歌を導入してみました🎵

# 手洗い歌をどのように普及させるか？

- You Tubeより、童謡「きらきら星」を替え歌に  
手洗いの手順を歌詞にしたものを発見！

今年度はこれをもとに、手洗い研修を実施。

You TubeをQRコード化し、スタッフに見てもらいました。

以前の手洗いと手洗い歌にのせた手洗いを実施して、手洗い  
チェッカーで汚れ残りを比較してもらいました☆



手洗い歌のやり方で手洗いを行うことで自然と30秒間手洗いが  
行え、従来のやり方と比べて手洗いチェック時の汚れ残りが少な  
くなりました！

# 手指衛生の強化をして変わったこと

毎年、流行期には多くの職員が感染し、職員から入所者に感染症が持ち込まれることも多々…

結果、クラスターの発生も何回か経験しました。



手指消毒個人携帯を始めて以降、感染症に罹患する職員が減少  
よって、施設内の感染症の持ち込みも減少

今年度はまだ入所者の感染症発生がありません！

平時も、風邪をひく入所者や尿路感染の発生が少なくなりました

# 亀田園の感染対策の課題

- ・ コロナ陽性者発生時の初動対応に自信が持てない。  
初動対応について、何をやれば良いのか優先順位が分からず慌ててしまう。
- ・ 防護具の選択や着脱に苦手意識を感じる職員が多く、正しい方法が分からないまま行っている。
- ・ 隔離室内の対応も、何が正解なのか根拠が分からないままやっている職員が多い。

**速さが勝負の初動対応…  
みんなが同じように、  
迷わず確実にできる  
感染対策が必要！**

しかし「物品の準備」のみに終始しない感染対策  
例) ゾーニングや濃厚接触者の対応、手指衛生の徹底、防護具の着脱手順など、感染を拡大させないためにはどうしたら良いのかetcをみんなが情報共有できるように心がけています

# この状況を改善するべく…

- ・対応に迷った時に手元にマニュアルが無くても困らないように、マニュアルは簡潔化&ポスター化

①初動対応マニュアルを作成→

隔離室前と隔離室内にマニュアルと同じ内容を記したポスターも掲示

②PPEの着脱手順と方法もポスター作成→

隔離室前および内部に掲示

③隔離中の陽性者に対する食事介助・口腔ケアを研修で実演訓練

# こんな感じで…

## 隔離室内に掲示したポスター



## 隔離室内の食事介助・口腔ケアの 実地訓練の様子



# その他…

- 市中での感染症流行状況を把握し、職員に呼びかけ  
→新潟県・新潟市の感染症週報をもとに情報を得てポスターなどを掲示
- 手洗いチェック・PPEの着脱訓練など、感染症対策の要となるものは毎年繰り返し実技研修を行い、定着するようにしています！



日々、感染対策は変化します。  
自分の施設での感染対策に迷ったり悩んだり  
した時には、母体病院である亀田第一病院の  
感染管理認定看護師に相談しています。